

情報通信配線技術フォーラム 2004

情報配線技術・技能競技全国大会「情報ネットワーク施工」部門

## 「光配線施工 Group.A」

## メダリストのご紹介



表彰式

## 金メダル 三 澤明・浜 順一選手 (株式会社コミュニチュア)



### 浜選手

一言で感想をいうと「最高です!」。いままでの社内研修等があつての結果です。時間内で競技終了までいけないと、最後の最後まで思っていたのが本音ですが……。思い出に残る体験が出来ました。

### 三澤選手

正直な話、練習時間もあまり無く、ぶっつけ本番のような感じで挑んだんですが、運良く、時間ぎりぎりまで完成することができて本当に良かったと思います。実際に競技した人でなくては分からないほどの今までに味わったことのないプレッシャーの中でのあの緊張感、終わったときには、「二度とこんなことはやりたくない」と思いました。でもこの大会に参加出来たことは、人生の中でも大変貴重ですばらしい体験であり、「今までやってきたことは無駄ではなかったんだな」と実感出来ました。そして何よりパートナーの浜さんと出会えたことが最高でした。決して結果論ではなく初めから初対面とは思えないほど意気投合した感じがあり、彼とのコンビがいい結果に繋がったんだとつくづく感じています。

## 銀メダル 大倉 正美・佐藤 雅浩選手 (株式会社ソルコム)



全国レベルの大会出場に際しプレッシャーはあったが、意義ある大会に出場できて誇らしく思っています。二人での練習はほとんど出来なかったが、プロ同士、練習量が少なくても意を通ずるものがあり日頃の成果が発揮できた。この結果は、仲間や関係者のバックアップがあってこそ得られたものであり感謝をしています。私たちは、今回の代表に選出されたが、仲間の中には自分たちもという意気込みの人も多い。来年は先輩として支援をしたいと思っています。

## 銅メダル 窪井 秀一郎・小池 勇馬選手 ( 四国通建株式会社 )



窪井選手 ( 四国通建 )



小池選手 ( 四国通建 )

### 小池勇馬選手

先日、横浜で開催された情報通信配線技術フォラム2004に四国通建の代表として光配線施工部門に参加させて頂きました。光関係の業務に携わって2年余りの私が代表に選ばれた事に大変驚きましたが、自分の力を試す良い機会だと思い挑戦しました。競技内容は2時間30分という決められた時間内で、地下SC取付けから宅内引込み及び最終試験までの工程でした。宅内業務の経験が少なく準備期間も短かった為に、制限時間内に出来るのか心配しましたが、無事終了してホッとしました。競技内容結果に多少の不安もあって入賞は諦めていたのですが、意に反して銅メダルというすばらしい賞を頂くことができ感激しました。この大会を振り返ってみると、作業中の器具・工具類の整理、作業終了後の後片付けなど、いくつかの反省点があったように思います。これらの反省点を踏まえて、今後の業務に反映させたいと思います。最後に、今回の大会に参加するにあたって協力して下さいました皆様、本当にありがとうございました。

### 窪井秀一郎選手

先日、情報通信配線技術フォラム2004の光配線施工部門に小池勇馬君とともに参加させて頂きました。選ばれた事に驚きと不安を感じましたが、自分のレベルが他社の接続技術者と比較して、どの程度なのかを知るよい機会だと思い挑戦いたしました。競技時間が2時間30分と決められ参加が決まってからの準備期間も短く、また、パトナともあまり一緒に作業をしたこともなかったので、時間内に出来るかどうか心配でしたが、とりあえず無事に終了することができました。結果は3位入賞。結果には十分満足していますが、反面、スキルアップに努めてきたつもりでしたが、他の競技者と比べて参考になる点、反省すべき点も沢山見つけました。今回の競技参加を契機に、他の技術者の作業方法などを参考として、今後の業務に活かしていければと思います。最後になりましたが、今回の参加に協力して下さいました皆様、ありがとうございました。金メダルが取れなかったのは残念ですが、それは次回に……。